

第12回蕨市中心市街地活性化協議会議事録

1. 日 時 2019年5月28日(火) 14時～15時

1. 会 場 蕨商工会館2階会議室

1. 出席者 牛窪 啓詞 川島 善徳 伊藤 浩一 須賀 昭仁
森 康一郎 加藤 光男 金井 宏 蓑毛 五夫
松井 房保 安野 修

1. 議 長 牛窪 啓詞

1. 議 題

- 1 2018年度蕨市中心市街地活性化基本計画 目標毎のフォローアップ結果について
- 2 2019年度行動目標について
- 3 その他

1. 議事の概要

定刻に至り、関口事務局より、本日の出席者本人出席9名、委任状出席7名にて規約第8条第2項の定めるところにより、本日の蕨市中心市街地活性化協議会の議事は成立する旨を述べた。

続いて、牛窪会長挨拶の後、引き続き牛窪会長が議長となり議長席につき開会を宣した。

続いて、議事に入り、議長、議題1 2018年度蕨市中心市街地活性化基本計画目標毎のフォローアップ結果についてを上程、蕨市市民生活部室加藤係長より、資料をもとに空き店舗・低未利用地、休日の歩行者・自転車通行量等の数値について報告が行われるとともに、各事業の推進主体より、目標に対する2018年度実績について詳細に報告が行われた。

ここで、議長より、議題1につき何か質問、意見はないかと会議に諮ったところ、特に意見はなく、全員異議なく承認された。

続いて、議長、議題2 2019年度行動目標についてを上程、各事業の推進主体より、説明を行った。

ここで、議長より、議題2につき何か質問、意見はないかと会議に諮ったところ、伊藤委員より、空き店舗を貸店舗化する際の貸主の反応と今後の貸店舗化交渉に

向けての見込みについて質問が出され、塚本事務局より、商工会議所が貸主から物件を一旦借り上げた後、貸し出すサブリース方式を取ることで、貸主は借主とのトラブルを避けることができ、何年も貸し出されず空き店舗のままになっていた店舗を開けることができた旨説明するとともに、他の空き店舗においても同様の方法で良い感触を受けていることから、今後は設立した一般社団法人蕨ブランド協会を中心に貸店舗化を推進していく旨説明を行った。

加藤委員より、一般社団法人蕨ブランド協会の設立目的と、今後の活動内容について質問が出され、長谷川事務局より、蕨商工会議所が中心となって設立した一般社団法人蕨ブランド協会は地域の課題をビジネスの手法で解決していくことを目的に設立した旨説明するとともに、今後は、商工会議所が開発したわらび餅や大人のドレッシング、双子織商品をはじめとした商品を販売していくほか、空き店舗対策としてのサブリース事業等を中心に推進していく旨説明を行った。ここで、議長より、議題2につき意見はないかと会議に諮ったところ、全員異議なく、承認された。

議長、以上をもって本日の蕨市中心市街地活性化協議会の議事日程を全部終了した旨を告げ閉会を宣した。以上、議事の経過要領及び結果を記載し、相違ないことを証する為ここに署名する。

2019年5月29日

会 長 牛 窪 啓 詞

副会長 川 島 善 徳